

## 五島警察署協議会令和7年度第3回会議議事概要

|       |   |
|-------|---|
| 日 時   | 令和7年10月28日(火) 13時30分～15時30分   |
| 場 所   | 五島警察署講堂   |
| 出席者   | <p>1 協議会<br/>入口会長 稲生委員 大窄委員 葛島委員 熊川委員 平野委員 増田委員</p> <p>2 警察署<br/>岡山署長 野村警務課長 八坂生活安全課長 佐々交通課長</p> <p>3 書記<br/>警務係長</p>   |
| 会議の状況 | <p>1 提出意見に対する推進状況について<br/>署長から、令和7年度第2回定例会における提出意見である「引き続き、様々な企業、機関等と連携した防犯及び交通安全対策をお願いしたい。」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 企業等と連携した犯罪抑止対策<br/>ア 「犯罪なく3ば運動推進モデル事業所」として指定した五島ヤクルト販売株式会社と連携した犯罪抑止対策を実施した。<br/>イ 長崎県五島中央病院において、年金支給日防犯キャンペーンを実施した。<br/>ウ 五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会におけるケアマネージャーを対象とした防犯講話、中須生活館における防犯講話を実施した。</p> <p>(2) 企業等と連携した交通安全対策<br/>ア 田浦港において交通安全啓発活動を実施した。<br/>イ 株式会社五島テレビ及び株式会社ドウイングと連携し、移動販売車パオパオ号を介して広報するためのアナウンスを収録した。</p> <p>(3) 企業等と連携したその他の取組<br/>五島市消防局に救急法の講義を依頼した。</p> <p>2 諮問テーマへの答申に対する推進状況について<br/>署長から、令和7年度第2回定例会における諮問テーマ「警察を身近に感じてもらうための方策」への答申「様々な地域イベントに参加して、市民とのふれあいの場を設けてもらいたい。」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 岐宿町柔道部において柔道の練習を通じて警察の魅力を伝えた。<br/>(2) グラウンドゴルフの休憩中の市民に防犯の声掛けをした。<br/>(3) 秋の全国交通安全運動に伴う交通安全キャンペーンの一環として、白バイと連携した車両パレードや乗車体験を実施した。<br/>(4) JAごとう産直イベント「島空マルシェ」に参加した。<br/>(5) 各種スポーツイベントに参加した。<br/>(6) 五島高校で職業講話を実施した。</p> <p>3 令和7年7月から9月までの業務重点推進結果について<br/>署長から、次のとおり説明があった。</p> |

会議の状況

- (1) 夏休み期間等における少年の非行防止対策の推進
    - ア 五島地区少年補導員連絡協議会との合同による街頭補導活動を実施した。
    - イ 五島地区少年補導員連絡協議会と合同で、夏休みにおける少年の非行防止等を内容とする新聞折り込みチラシを作成し、五島市内約6,500世帯に配布した。
    - ウ 中学生、高校生に対して、薬物乱用防止講話を実施した。
  - (2) 夏期における各種夏祭りの雑踏事故の防止及び水難・山岳事故防止の推進
    - ア 福江みなとまつりで雑踏警備を実施した。
    - イ 高浜海水浴場に水難事故防止ののぼり旗を設置した。
    - ウ 奈留小中学校の生徒及び教職員に水難事故防止の指導を実施した。
  - (3) 身近な犯罪の検挙
    - ア 五島警察署における刑法犯の発生状況について説明した。
    - イ 身近な犯罪の検挙として、窃盗犯等の検挙状況について説明した。
  - (4) あらゆる機会を活用した交通安全広報の実施
    - ア 高齢者宅を訪問し、安全運転の呼び掛けを行った。
    - イ タヤけマラソン大会の参集者に対し交通安全広報を実施した。
  - (5) 緊急事態対策の推進
    - ア テロ等の緊急事態未然防止を図った。
    - イ 福江空港で行われたハイジャック訓練に参加した。
    - ウ 福江みなとまつりにおいて、テロ未然防止の広報活動を行った。
  - (6) 活気に満ちた魅力ある職場環境の確立
    - ア 携帯電話アプリを活用した署内運動イベントを実施した。
    - イ 署員の家族を対象とした「家族参観」を実施した。
    - ウ 五島自動車学校で公用車事故防止の運転訓練を実施した。
- 4 業務重点推進計画について  
署長から、次のとおり説明があった。
- (1) ニセ電話詐欺を始めとした犯罪抑止対策の推進
  - (2) 街頭活動強化の推進
  - (3) 身近な犯罪の検挙
  - (4) 関係機関等と連携した交通事故抑止活動の実施
  - (5) 緊急事態対策の推進
  - (6) 警察の魅力を知らってもらうための広報活動の推進
- 5 諮問テーマに対する答申について  
署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申された。
- (1) 諮問テーマ  
円滑な職場環境を構築するための方策について
  - (2) 協議会からの答申  
入口会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。
    - 私生活の充実と仕事を円滑にするために相談しやすい環境づくりに取り組んでもらいたい。

提 出 意 見

- 地域に根ざした防犯及び交通安全対策をお願いしたい。  
地域住民に情報が行き届く防犯及び交通安全対策をお願いしたい  
ため。